

(2) 西岩国地域

■ 西岩国地域の将来像

錦川と山の緑に包まれた 歴史と文化がかほる交流のまち



西岩国地域の地域づくりの目標

● 歴史と自然が調和した魅力ある城下町の保全・整備

清流錦川にかかる日本三名橋である錦帯橋を中心とした岩国城下町地区（岩国・横山地区）には、河川沿いの桜並木や、風情あるまちなみからなる歴史・文化と自然が調和した魅力ある景観が見られます。この美しく魅力ある城下町の景観は、市民の貴重な財産であり、次世代へ継承するために、適切な保全・整備を図ります。

● 国内外から多くの人を訪れる観光拠点の形成

岩国城下町地区（岩国・横山地区）では、錦帯橋を中心とする錦川の両岸において、歴史・文化・自然からなる多様な資源が多く分布しています。国内外から多くの人を訪れ、楽しく回遊できる市街地環境の整備を進め、観光拠点の形成を図ります。

● 広域交通のアクセスを活かした交流の促進

本地域は、山陽新幹線新岩国駅と山陽自動車道岩国インターチェンジを有しており、広域的な交通利便の高い地域です。この交通特性を活かして、中心市街地や観光拠点とのアクセスを向上し、広域交流の促進を図ります。

■ 地域づくりの方針

① 土地利用・市街地整備

- ◆ 岩国城下町地区（岩国・横山地区）では、歴史・文化的な資源と錦川や城山からなる美しい自然環境に調和した市街地環境の保全・整備を進め、既存の住環境に配慮しながら多くの人を訪れる観光拠点の形成を図ります。
- ◆ 西岩国駅周辺や新岩国駅周辺では、日常生活を支える身近な商業・業務地の形成を図ります。特に新岩国駅周辺は、市の広域的な玄関口として交流サービス機能の集積を図ります。
- ◆ 岩国地区では、地域の身近な商業地かつ多くの人を訪れる観光地として、適正な商業・業務機能や交流機能の配置により、住宅と商業・業務施設が共存したにぎわいの創出を図ります。
- ◆ 岩国城下町地区（岩国・横山地区）では、景観計画をはじめとする各種制度の活用により、歴史的なまちなみの保全を図るとともに、既存施設の建替えや新たに建築・開発等を行なう際には、地域の風情ある景観や美しい自然環境と調和した土地利用の誘導を図ります。

- ◆ 国道2号等の主要な幹線道路沿いでは、周辺地域の生活利便を支える沿道サービス機能を適正に配置・誘導するとともに、観光地や背後の住宅地と調和した秩序ある沿道景観の形成を図ります。
- ◆ 岩国インターチェンジ周辺では、広域交通の利便を活かした工業・流通業務拠点の形成を図ります。
- ◆ 多田・藤河・御庄地区の工場と住宅が混在する地区では、地域と協働しながら、共生できる市街地環境の改善に努めます。
- ◆ 狹隘道路*が多くみられる西岩国駅周辺地区では、長期末着手となっている土地区画整理事業のあり方を見直し、地区の実情に合ったまちづくりを推進します。
- ◆ 中低層住宅や店舗等からなる一般住宅地では、生活道路や公園等の日常的な生活基盤施設の整備・改善を図るとともに、安心して快適に暮らし続けることのできる住環境の保全・形成を図ります。
- ◆ 錦川や御庄川沿いの田園地域では、無秩序な市街化を抑制し、優良な農地の保全による営農環境を適切に維持するとともに、既存集落の居住環境の改善等による集落の活力維持を図ります。



岩国地区の歴史的なまちなみ

②道路・交通環境

- ◆ 国道2号や(都)海土路御庄線等は、西岩国地域と麻里布・川下地域及び南岩国地域とを結ぶ幹線道路として整備等を図り、円滑な交通環境の形成を目指します。
- ◆ 生活利便性を向上させるため、地域幹線道路や地区幹線道路の整備を推進します。
- ◆ 生活道路のバリアフリー化等を進め、歩行者や自転車が安心して通行できる道路環境の改善を図ります。
- ◆ 岩国城下町地区(岩国・横山地区)では、住民や来街者が安心して快適に通行できる交通環境の整備を図るとともに、地区全体の回遊性の向上、安全性・景観保全の観点から、駐車場の再配置を図ります。
- ◆ 新岩国駅では、錦川清流線清流新岩国駅も含めた交通結節機能の強化により、市街地中心部や岩国城下町地区(岩国・横山地区)との公共交通によるアクセス向上を図ります。
- ◆ 西岩国駅、川西駅では、駅前広場等の整備により、交通結節機能の強化及び利便性の向上を図ります。また、西岩国駅では、歴史的な建造物である駅舎を活かし、交流機能の強化を図ります。



西岩国駅

③自然環境・都市環境

- ◆ 吉香公園や城山をはじめ、錦帯橋や錦川周辺に広がる緑は、良好な都市の風致を形成するものであり、適切に保全を図るとともに、隣接する市街地内では、背景となる自然環境や歴史的景観と調和した建築・開発行為の誘導を進めます。
- ◆ 街区公園等の地域に身近な公園や緑地では、住民のニーズを踏まえながら再編・再生や適切な維持管理、活用方策について検討し、地域と協働した取り組みを進めます。
- ◆ 錦川や御庄川の自然環境の保全を図るとともに、河川敷等では、防災面に配慮しながら散策路等の親水空間を確保し、川の自然と調和した潤いある景観形成を図ります。
- ◆ 豊かな自然林が保全されている笠戸岩国自然休養林(岩国地区)については、緑による癒しやレクリエーション等の市民の憩いの場として活用を図ります。

- ◆ 本地域の大部分を占める山地・丘陵地では、林業基盤の維持・活用及び山林の適切な維持・管理に努めるとともに、人工林の針葉樹林から混合林等への転換を図る等、貴重な自然環境の保全に努めます。また、市民や企業等と連携しながら適切に保全を図ります。
- ◆ 河川等の自然環境への負荷を軽減させるとともに、衛生的で快適な生活環境を整えるため、公共下水道等の整備を推進します。

④その他

- ◆ 日本三名橋である錦帯橋は、伝統文化を伝える貴重な技術遺産であり、適切な保全を図るとともに、伝統技術の継承に努めます。
- ◆ 岩国城下町地区(岩国・横山地区)や旧岩国往来等の歴史・文化遺産を保全するとともに、地域住民やボランティア団体等との協働による地域資源を活かしたまちづくりに取り組みます。
- ◆ 西岩国地域や藤河地区等の河川沿いに広がる市街地や過去に災害が発生した地区等では、ハザードマップ等の防災情報の整備と周知を図るとともに、護岸整備や河川の浚渫、ポンプ場の整備等による自然災害対策の強化に努めます。
- ◆ 土砂崩壊や土砂流出等のおそれがある地区や過去に災害が発生した地区等では、ハザードマップ等の防災情報の整備と周知を図るとともに、被害防止のための対策の推進、開発の抑制等による自然災害対策の強化に努めます。

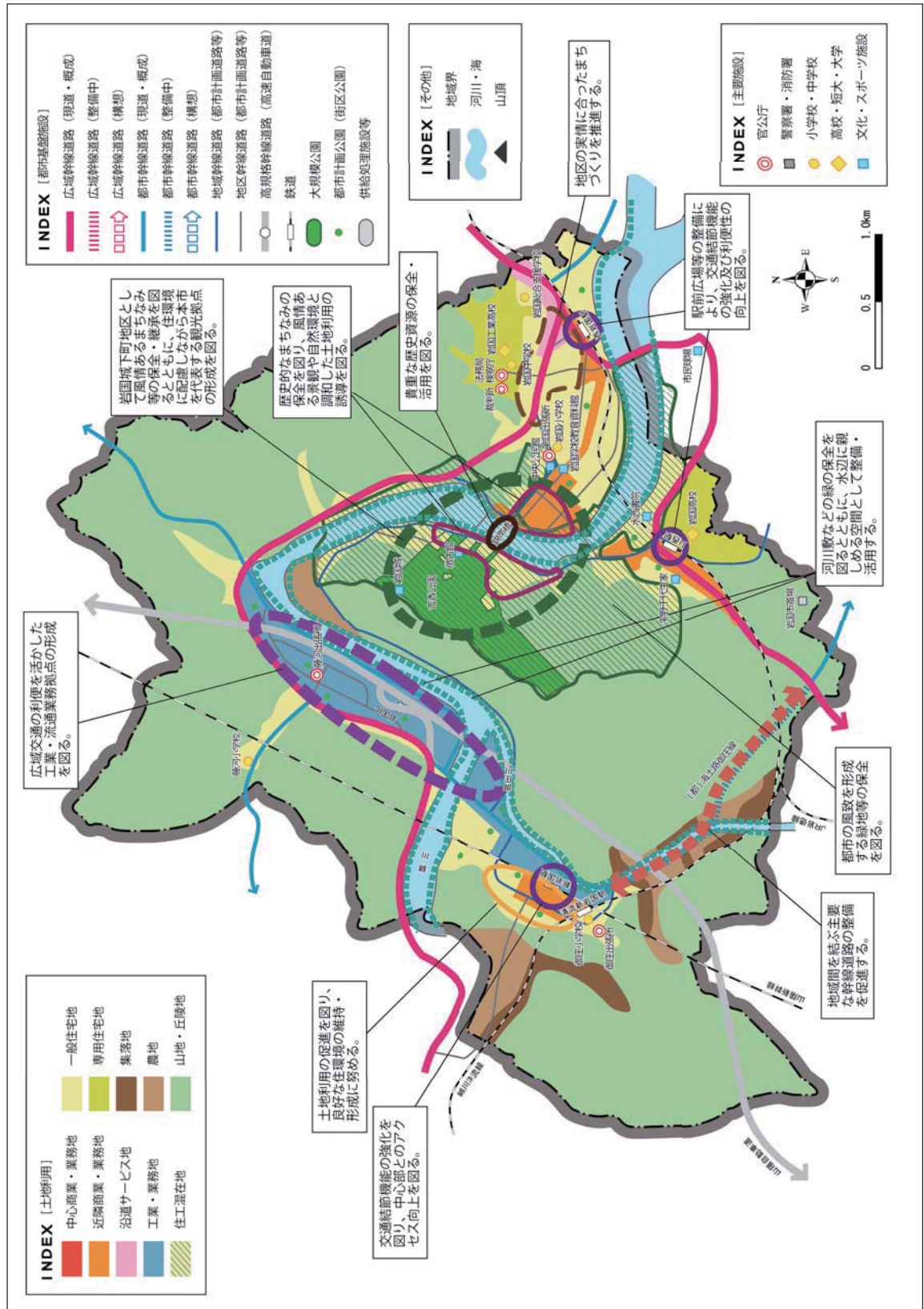


岩国城



紅葉谷公園

■ 西岩国地域の方針図



(3) 南岩国地域

■ 南岩国地域の将来像

自然とにぎわい、誰もが暮らしやすいまち



南岩国地域の地域づくりの目標

● 市民の安心・安全を担う医療・防災交流拠点の形成

愛宕山地区では、岩国医療センターやいわくに消防防災センターが整備されるとともに、防災機能を備えた多目的広場の整備が進められています。これらの施設が連携し、危機管理機能の強化を図ることにより、市民の安心・安全を担う医療・防災交流拠点の形成を図ります。

● 南岩国駅を中心とした地域の生活拠点の形成と緑豊かな住環境の保全

南岩国駅周辺には、地域の生活を支える商業地が形成され、周辺には高等教育機関も立地しています。駅の利便性や交通結節機能の強化、生活基盤整備等により、地域の生活拠点の形成を図ります。

また、緑豊かな環境を保全し、子供からお年寄りまで、誰もが安心して暮らし続けられる住環境の形成を図ります。

● ハス田や干潟からなる豊かな自然環境の保全

瀬戸内海沿いには豊かな干潟が広がるとともに、干拓地のハス田では市の特産品であるレンコンの栽培が行われています。これらは市街地に隣接しており、無秩序な開発を抑制することにより、営農環境の維持及び豊かな自然環境の保全・活用を図ります。

■ 地域づくりの方針

① 土地利用・市街地整備

- ◆ 南岩国駅周辺では、日常生活を支える身近な商業・業務地の形成を図るとともに、周辺地域の生活拠点を担う市街地環境の整備を推進します。
- ◆ 愛宕山地区では、周辺環境に配慮した土地利用の誘導や周辺緑地の保全を図るとともに、岩国医療センターやいわくに消防防災センター、防災機能を備えた多目的広場の整備により、市民の安心・安全を担う医療・防災交流拠点の形成を図ります。
- ◆ 国道188号や(都)牛野谷灘線等の主要な幹線道路沿いでは、周辺地域の生活利便を支える沿道サービス機能を適正に配置・誘導するとともに、背後の住宅地と調和した秩序ある沿道景観の形成を図ります。
- ◆ 中低層住宅や店舗等からなる一般住宅地では、生活道路や公園等の日常的な生活基盤施設の整備・改善を進めるとともに、安心して快適に暮らし続けることのできる住環境の保全・形成を図ります。

- ◆ 平田地区等の計画的に整備された住宅団地では、公園や街路樹等からなる緑豊かな住環境の維持・保全を図ります。
- ◆ 南岩国駅周辺地区では、長期未着手となっている土地区画整理事業のあり方を見直し、地区の実情に合ったまちづくりを推進します。
- ◆ 南岩国駅東部に広がる干拓地や平田・灘地区の市街地周辺の田園地域では、無秩序な市街化を抑制し、優良な農地の保全による営農環境の維持を図ります。

②道路・交通環境

- ◆ 国道188号、岩国南バイパス等は、南岩国地域と麻里布・川下地域とを結ぶ幹線道路として整備等を図り、円滑な交通環境の形成を目指します。
- ◆ 岩国南バイパスの南伸による広域交通環境の整備を促進します。
- ◆ 玖珂地域との連携を強化する主要な幹線道路として、岩国西バイパスの整備を促進します。
- ◆ 生活利便性を向上させるため、地域幹線道路や地区幹線道路の整備を推進します。
- ◆ 生活道路のバリアフリー化等を進め、歩行者や自転車が安心して通行できる道路環境の改善を図ります。
- ◆ 南岩国駅では、駅前広場や駐車場・駐輪場等の整備により、交通結節機能の強化及び利便性の向上を図ります。

③自然環境・都市環境

- ◆ 岩国運動公園では、多くの市民に利用される広域的なスポーツ・レクリエーション拠点として、機能充実を図るとともに、施設の適正な維持・管理を行います。
- ◆ 街区公園等の地域に身近な公園や緑地では、住民のニーズを踏まえながら再編・再生や適切な維持管理、活用方策について検討し、地域と協働した取り組みを進めます。
- ◆ 門前川や平田川の自然環境の保全を図るとともに、河川敷等では、防災面に配慮しながら散策路等の役割を担う道路や親水空間を確保し、川の自然と調和した潤いある景観形成を図ります。
- ◆ 尾津の干拓地では、堤防道路等を活かし、穏やかな瀬戸内海やハス田の景観を楽しめる散策路等の整備・活用を図ります。
- ◆ ハス田や干潟の保全を図り、水鳥等の多様な生物と共生できる豊かな水辺の保全・再生等による自然環境の保全に努めます。
- ◆ 市街地周辺の山地・丘陵地は、林業基盤の維持・活用及び山林の適切な維持・管理により、貴重な自然環境の保全に努めます。また、都市の風致や潤いに資する貴重な緑として、市民や企業等と連携しながら適切に保全を図ります。
- ◆ 河川等の自然環境への負荷を軽減させるとともに、衛生的で快適な生活環境を整えるため、公共下水道等の整備を推進します。



岩国運動公園



ハス田

④その他

- ◆ 卸売市場では、イベント等の交流機会を通じた地産地消の促進を図るなど、施設の有効活用を図ります。
- ◆ 岩国市リサイクルプラザでは、施設の適正な維持管理や機能の充実・改善及び活用により、ごみの再資源化と適正な処理とともに、循環型社会に関する市民の意識啓発を推進します。
- ◆ 愛宕山地区の運動施設エリアにおいては、施設を活用し、スポーツや文化を通じた日米交流を推進します。
- ◆ 愛宕地区や灘地区等の河川及び瀬戸内海沿岸部の市街地や過去に災害が発生した地区等では、ハザードマップ等の防災情報の整備と周知を図るとともに、護岸整備や河川の浚渫等による自然災害対策の強化に努めます。
- ◆ 土砂崩壊や土砂流出等のおそれがある地区や過去に災害が発生した地区等では、ハザードマップ等の防災情報の整備と周知を図るとともに、被害防止のための対策の推進、開発の抑制等による自然災害対策の強化に努めます。



料理講習会（卸売市場）



岩国市リサイクルプラザ

■南岩国地域の方針図

